

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。昨年は昭和元年から数えて100年目にあたることから、「昭和100年展」と銘打って、戦前・戦中・戦後からの我が国の出来事や活躍した人物にかかる図書の特別展示を行ったところ、多くの方に関心をもってご覧いただきました。このほかにも岐阜県公共図書館協議会の共通テーマ資料展示「図書館員が選んだ！ぎふ本大賞2025」など、いくつかの企画を通して、より図書館に親しんでいただけたのであれば幸いです。児童書についても、赤ちゃんから小学生の皆さんまで多くのお子さんたちに利用していただき、たいへんうれしく思っています。ご来館いただきました皆さんに、厚くお礼申し上げます。



今年の干支は「午」。馬は大昔から人間と密接な関係にあった生き物であり、藁でつくった馬を田の神や道祖神の乗り物として田や道端に置く風習、お盆のころ、瓜や茄子で馬形をつくって精霊棚に供える精霊馬の習慣も全国に残っているといいます。願いを記した絵馬を神社や寺に奉納される方もあるでしょう。どうか皆さんにとってよい一年となりますように。今後とも、揖斐川町立図書館をたくさんご利用ください。ご来館をお待ちしております。

～新着図書紹介～

一般書

●10分で作れる! やる気1%スープ

まるみキッチン著

食べごたえのある“おかずスープ”だから、ご飯やパンを添えるだけで立派な食事に！鍋に材料を入れて加熱するだけ、ほぼ10分で完成、豊富なバリエーションで毎日でも飽きない、500レシピを紹介する。

●上沼恵美子の人生笑談白黒つけましょ

上沼 恵美子著

嫁姑問題、子どもの将来、夫への不満…。果たして、読者の人生相談に「白黒ハッキリつける」上沼恵美子の答えは？くすっと笑えて、スッキリする“痛快回答”全41本を収録。『週刊文春』連載に一部加筆修正して単行本化。

●大和大納言豊臣秀長

天野 忠幸著

豊臣政権の壮大な方針を先駆けて実施した武将、豊臣秀長。刀狩・検地をいち早く自領で展開し、巧みな宗教政策や人材育成は後の江戸幕府の礎を築いた。信長、秀吉、家康が魅せられた豊臣秀長の実像と足跡を濃密に描く。

絵本・児童書

●まてまて、ごめん。

渡辺 朋作, 早川 世詩男 絵

ハルの絵を破ってしまったそうた。すなおにあやまれなくて、「ごめん。」と手紙を書いたら、なんと「ごめん。」の文字が逃げ出した！ そうたの「ごめん。」は、商店街へと逃げていき…!?

●やさしさバトン

新井 けいこ 作, あわい 絵

だれかの笑顔は、別のだれかにもらったものー。小学4年生の有咲は職場体験に友人たちと参加した。なんでも損得で考える有咲だが、そこで知り合った目の不自由な女人から、大切な“バトン”を受け取り…。

●みんなでつくる「読書バリアフリー」

成松 一郎 著

さまざまな理由から読書にバリアを感じている人たちへのインタビューを通して、どんなバリアがあるのかを紹介。読書バリアフリーの必要性・重要性を学び、どんな取り組みが可能なのかを考えよう。

おはなし会

【いびがわ図書館】

▶日時 1月17日(土) 10:30～ おはなししたまご
1月24日(土) 10:30～

おはなしポケットいび

KAPLA検定にちょうせん！

▶日時 1月10日(土) 13:00～
1月24日(土) 13:00～

揖斐川町立図書館(いびがわ・谷汲・坂内図書館)

代表連絡先：いびがわ図書館（揖斐川町上南方27-9）

電話：22-0219 ファックス：22-0999

E-mail：tosh@town.ibigawa.lg.jp

休館日：毎週月曜日、祝日の翌日（1月13日）

年末年始（12月28日～1月5日）

いびがわ、谷汲、坂内図書館で所蔵している本は3館のどこからでも借りることができます。